

## 平成 23 年度高年齢者雇用開発コンテスト入賞企業事例概要

### 【優秀賞】

「おふくろの味」「地域の食文化」を伝承するために「高年齢の高年齢による高年齢のための企業組合」を創設し、地域の高齢女性が活躍できる職場を創出

- (1) 企業名 企業組合 ファームまあま喜ね舎（福井県福井市）
- (2) 創 業 平成 13 年（平成 23 年企業組合設立）
- (3) 業 種 食料品の加工・販売業
- (4) 従業員数 35 名（うち 60 歳～64 歳 11 名（31.4%） 65 歳～69 歳 13 名（37.1%）  
70 歳以上 3 名（8.5%））

(5) 定年等の状況

定年年齢：70 歳

継続雇用制度：一定条件の下、99 歳まで嘱託社員として再雇用

現在の最高年齢者：72 歳

(6) 表彰のポイント

- 企業組合設立に伴い、定年年齢を 70 歳、一定条件の下、99 歳まで嘱託社員として再雇用する制度を導入していること。
- 従業員は全員女性であり、そのうち 60 歳以上が 27 人（77.1%）と、高齢者率が非常に高いこと。
- 賃金制度について、企業組合設立以前からの全員同一時間給制度から、平成 23 年 1 月に評価制度を、平成 23 年 4 月に新賃金制度を導入し、フルタイム勤務者については、「日給月給制＝基本給＋能力給＋役職手当＋資格手当」とし、パートタイム勤務者については、「基本時給＋能力時給」とし、従業員の労働意欲の向上に繋がったこと。
- 全従業員に就労可能時間をヒアリングし、多様な就労形態に対応できる「(時差出勤)勤務(区分)表」を作成し、働きやすい就業環境を実現したこと。
- 主力の商品製造にかかる作業をマニュアル化し壁に貼ることで、誰もが指示を仰がなくとも作業がすすめられるようにし、知識や技術等をもつ高年齢者の負担を減少させたこと。
- 若年従業員と熟練高齢従業員のペア勤務を実施し、高年齢者が長年培った知識・技術の伝承を図ることとしたこと。